

## 市民活動支援事業は、公開による審査会で決まりました

今回の事業で、支援が決まった団体を紹介します。

公開による審査会に臨まれたのは、応募のあった市内の10グループです。

審査会では、10グループの代表者らが、それぞれ5分間、活動の概要や目的などを資料やプロジェクターを使いながら説明されました。どの発表者も、緊張した表情で所属する団体のセールスポイントなどを、審査員に熱心に説明されました。学識経験者や市民の代表ら5人の審査委員が、団体活動の公益性や自主性、発展性などを審査されました。

審査の結果、次に紹介する団体に「市制50周年記念 市民活動支援事業」として補助金を交付し、活動を支援しています。

その採択された団体の活動について、関係者に話を伺いました。



深田クラブ

代表 梶田克己さん

町内の「まちおこし」が、市内に…

私たちの「深田クラブ」は、深田町内の有志が自治会の枠を超えて、町内の融和を図ろうと「盆踊り大会」など、さまざまな事業に取り組んでいます。

特に今年度は、市制50周年ということと、この町内には盆踊り好きな人が多いということから、盆踊りの曲を作りました。2曲作りしましたが、いずれの曲も作詞作曲、踊りの振り付けも町内の人によります。

昨年夏の「おん祭MINOKAMO」で、踊ったところ大変好評でした。全く知られてない曲だけに踊りの輪ができるか不安でしたが、大きな踊りの輪になりました。

「こつした町内の「まちおこし」が、市全体に広げることができたかなと思います。